

非常時に備える日頃の心構え

避難場所や避難経路の確認

防災訓練への参加

家のまわりを点検・整備

自宅の外へ避難する場合に備え、日頃からこのハザードマップで安全な避難経路を確認しておきましょう。

内子町では2年に1回防災訓練を実施しています。町や地域の防災訓練に積極的に参加しましょう。

家のまへの排水溝が詰まっていないかの確認や、風で吹き飛ばされる物の撤去等をしておきましょう。

非常持ち出し品

災害に備えて普段から準備・点検しておきましょう

□ 携帯用飲料水

□ 食品
(カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)

□ 貴重品
(預金通帳、印鑑、現金など)

□ 救急用品

□ 健康保険証(番号の控え)

□ 常備薬

□ ヘルメット、防災ずきん

□ 軍手(厚手の手袋)

□ 懐中電灯、ランタン

□ 衣類
(セーター、ジャンパーなど)

□ 下着

□ 毛布

□ 携帯ラジオ、予備電池

□ マッチ、ろうそく
(水に濡れない様にビニール袋で包む)

□ 使い捨てカイロ

□ ウェットティッシュ

□ 筆記用具
(ノート、鉛筆など)

小さな子どもがいる家庭では

□ ミルク

□ 紙おむつ

□ ほ乳ビン

□ 避難所に持っていくと便利なもの

□ ラップ

□ 大判タオル

□ アルミシート

□ スリッパ

□ 座布団

高齢者のいる家庭では

□ 介護用品
(大人用紙おむつなど)

□ 普段飲んでいる薬

□ 寝袋

□ 洗面用品

□ ドライシャンプー

□ 空のダンボール

□ 携帯トイレ

ペットがいる場合は

□ 飲料水、ペットフード

□ トイレシート

□ キャリーケース

□ モバイルバッテリー

□ 耳栓

□ アイマスク

□ 圧縮袋

非常備蓄品(一人分)

□ 飲料水9リットル(3リットル×3日分)

□ ご飯(アルファ米)4〜5食分

□ ビスケット1〜2箱

□ 板チョコ2〜3枚

□ 乾パン1〜2缶

□ 携帯トイレ

□ トイレトッパー

※非常備蓄品(一人分)の項目・数量は一例です。

情報を入手しましょう

雨の状況や河川水位の確認

●テレビ・ラジオ

テレビのデータ放送からも気象情報や避難情報、河川水位を確認する事ができます。

●メール

・えひめ河川メール(専用サイトから登録)
<http://www.kasenalarm.pref.ehime.jp>

●インターネット

・気象庁
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

・川の防災情報
<https://www.river.go.jp/index>

・愛媛県河川・砂防情報
<http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/servlet/Gamen1Servlet>

避難情報の確認

●メール・公式LINE

・内子町防災メール
<http://bousai-uchiko.jp/mail/mobile>

・内子町公式LINE
アカウントID: uchikotown
<https://lin.ee/i96iCpw>

・緊急速報メール

●その他

・防災行政無線・広報車・テレビ・ラジオ

その他のハザードマップ

<https://www.town.uchiko.ehime.jp/site/bousai/list30-1024.html>

内子町役場 総務課危機管理班

Tel:0893-44-6150 Fax:0893-44-4300

〒795-0303 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168番地

UCHIKO-CHO

内子町防災ハザードマップ

大久喜地区

大雨が予想される時の避難行動を考えておきましょう。

警戒レベルと避難情報、洪水予警報

避難情報等(警戒レベル)

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)

相対	警戒レベル相当情報	大雨特別警報(土砂災害)
5	氾濫発生情報	
4	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
3	氾濫警戒情報	洪水警戒情報
2	氾濫注意情報	
1		

氾濫発生!

水位観測所の該当水位

内子(知清橋下) 大瀬(新成屋橋下)

氾濫発生情報 → 緊急安全確保

氾濫危険水位 3.9m (氾濫のおそれがある水位) → 氾濫危険情報 → 避難指示

避難判断水位 3.5m (避難の目安となる水位) → 氾濫警戒情報 → 高齢者等避難

氾濫注意水位 3.0m 4.8m (河川の氾濫の発生を注意する水位) → 氾濫注意情報

水防団待機水位 2.5m 4.0m (水防団が出動のために待機する水位)

平常時の水位

支川や中小河川では本川よりも早く水位が上がる場合があります。雨の状況や気象情報も参考に避難しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は? 必ず取組みましょう

ハザードマップ*で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

はい

家が場所にある所に色が塗られていますか?

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

「早期立退き避難」が必要な区域について

このハザードマップでは、家屋倒壊等氾濫想定区域や2階以上の浸水が想定される範囲を早期立退き避難が必要な区域として設定しています。

災害の危険があるので、原則として、**立退き避難(自宅の外に避難)**が必要です。

例外

浸水の危険があっても、
①早期立退き避難が必要な区域に当てはまらない
②浸水する深さよりも高いところに部屋がある
③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は**屋内安全確保(自宅に留まり安全確保すること)**も可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

いいえ

避難は地域で助け合いながら!!

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、町が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう。

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

警戒レベル4避難指示が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

警戒レベル4避難指示が出たら、町が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう。

このハザードマップは、愛媛県が小田川やその支川について、想定し得る最大規模の降雨(小田川本川・田野々川:48時間811mm、小田川支川:48時間911mm)によって河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測した浸水想定区域図(想定最大規模)をもとに作成しています。

シミュレーションの実施にあたって、シミュレーションの前提となる規模を超える降雨、下水や小規模な水路の氾濫等を考慮していませんので、この地図に示された範囲以外にも浸水が発生する場合や浸水深が異なる場合があります。

凡 例

災害時の関連施設

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 指定福祉施設避難所
- 町役場
- 役場分庁
- 内子交番
- 駐在所
- 内子消防署
- 消防団詰所・可搬ポンプ置場
- 水防倉庫
- 飛行場外離着陸場・緊急時離着陸場
- 防災行政用無線局(屋外拡声子局)
- 水位計
- 河川監視カメラ(CCTV)
- 病院
- 要配慮者利用施設
- 集会所

主な道路

- 高速道路
- 第一次緊急輸送道路
- 第二次緊急輸送道路
- 主要地方道・県道

災害情報

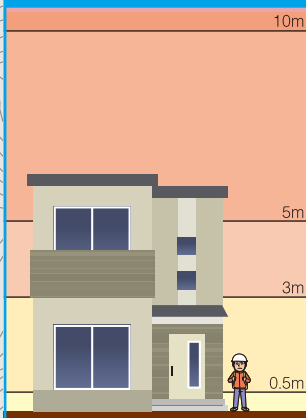
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)
- 平成17年7月の水害で浸水した主な被害箇所
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

浸水想定区域

- 10.0~20.0m
- 5.0~10.0m
- 3.0~5.0m
- 0.5~3.0m
- 0.5m未満
- 洪水浸水想定区域の河川(区間)

早期の立退き避難が必要な区域

洪水による浸水の深さ



図郭割図



避難所一覧

指定避難所						
施設名	電話番号	地震	洪水	土砂災害	大火事	原子力
宿福自治会館	-	○			○	

